

平成29年度 評価事業一覧

	事 務 事 業 名	担当課	班	28年度 評価	29年度 評価
1	高学年児童放課後対策事業	教育総務課	幼児総務班	A	A
2	みさとびと育成プログラム事業(中学生イングリッシュキャンプ)	教育総務課	教育総務班	A	A
3	みさとびと育成プログラム事業(美郷カレッジ)	生涯学習課	社会教育班	A	A
4	美郷働きびとモデル編集発信事業	教育推進課	教育指導班	-	A
5	友好都市等との学校間交流推進事業	教育推進課	教育指導班	A	B
6	青少年健全育成対策事業	生涯学習課	社会教育班	B	B
7	看護師配置事業	教育総務課	幼児総務班	A	A
8	一時保育事業	教育総務課	幼児総務班	A	A
9	放課後児童健全育成事業	教育総務課	幼児総務班	A	A
10	子育て支援事業	教育総務課	幼児総務班	A	A
11	農観連携交流促進施設整備事業(町先覚者顕彰事業)	生涯学習課	歴史文化財班	B	B
12	スクールバス運行事業	教育総務課	教育総務班	A	A
13	就学援助事業	教育総務課	教育総務班	A	A
14	奨学資金事業	教育総務課	教育総務班	B	B
15		教育推進課	教育指導班	A	A
16	学力向上対策事業	教育推進課	教育指導班	B	B
17	官学連携事業	教育推進課	教育指導班	A	A
18	ALT招致事業	教育推進課	教育指導班	A	A
19	子どもの感性・創造力育成事業	教育推進課	教育指導班	A	A
20	不審者対策事業	教育総務課	教育総務班	A	A
21	家庭教育事業	生涯学習課	社会教育班	A	A
22	青少年教育事業	生涯学習課	社会教育班	A	A
23	成人教育事業	生涯学習課	社会教育班	B	B
24	高齢者教育事業	生涯学習課	社会教育班	A	A
25	芸術鑑賞事業	生涯学習課	社会教育班	A	A
26	芸術文化活動事業	生涯学習課	歴史文化財班	A	A
27	学習サークル支援事業	生涯学習課	社会教育班	B	B
28	芸術文化団体支援事業	生涯学習課	社会教育班	B	B
29	学習成果発表事業	生涯学習課	社会教育班	B	B
30	伝統行事等伝承事業	生涯学習課	歴史文化財班	B	B
31	成人式事業	生涯学習課	社会教育班	A	A
32	後三年合戦関連事業<旧歴史文化事業>	生涯学習課	歴史文化財班	B	B
33	わら細工文化事業<旧歴史文化事業>	生涯学習課	歴史文化財班	B	A
34	ホストタウン推進事業(文化交流事業)	生涯学習課	社会教育班 歴史文化財班	-	A
35	ブックスタート事業	生涯学習課	歴史文化財班	A	A
36	町立図書館機能向上事業	生涯学習課	歴史文化財班	A	A
37	文化財保護事業	生涯学習課	歴史文化財班	A	B
38	埋蔵文化財調査事業<旧後三年合戦関連遺跡発掘事業>	生涯学習課	歴史文化財班	B	B
39	ニュースポーツ教室等事業	生涯学習課	スポーツ振興班	A	A
40	冬期スポーツ教室事業	生涯学習課	スポーツ振興班	B	B
41	少年スポーツ振興事業	生涯学習課	スポーツ振興班	A	A
42	町民スポーツ大会事業	生涯学習課	スポーツ振興班	B	B
43	スポーツ普及活動支援事業	生涯学習課	スポーツ振興班	B	B
44	ホストタウン推進事業<旧交流キャンプ推進事業>	生涯学習課	スポーツ振興班	B	A
45	東北総合体育大会事業	生涯学習課	スポーツ振興班	-	B

事務事業名	高学年児童放課後対策事業		担当課名	教育総務課
総合計画の施策名	子どもの教育の充実		担当班名	幼児総務班
			電話番号(内線)	0187-84-4914(2407)
事業の目的	放課後、就労等の理由により保護者が不在となる家庭の小学校4年生から6年生までの高学年の児童に対し、適切な遊びの場を与え、児童の健全な育成を図る。			
事業の内容	保護者が帰宅するまでの間、児童の保護及び遊びを主とした健全育成活動を行うとともに、その環境を整える。			
事業の対象	放課後、就労等の理由により保護者が不在となる家庭の小学校高学年(4年生～6年生)児童			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	8,704 千円	12,736 千円	13,764 千円
評価年度目標(目指すべき姿)	放課後、就労等の理由により保護者が不在となる家庭の小学校4年生から6年生までの高学年児童に対し、適切な遊びの場を与え、児童の健全な育成を図る。			
実績・成果等(数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者が就労等の理由で放課後時間帯に監護できない児童に対し、安心して過ごせる場所を提供することができた。 ・希望する全ての児童を引き受けることができた。 平成29年度登録数 91人(平成28年度登録数 59人) ・支援員に県主催の研修を受講してもらい、資質向上を図った。 放課後支援者研修会(2名参加)、放課後児童支援員認定資格研修(2名参加)			
事業の評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
事業の評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明及び考察	希望者全員の受け入れができ、支援員の資質向上や児童の居場所の確保など健全育成の充実を推進することができた。また、放課後児童クラブの過ごし方等について、児童による自治活動や児童同士の交流がみられ、年齢や立場に応じた立ち振る舞いができる環境が整備されている。			
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	みさとびと育成プログラム事業 (中学生イングリッシュキャンプ)		担当課名	教育総務課
総合計画の 施策名	子どもの教育の充実		担当班名	教育総務班
			電話番号(内線)	0187-84-4914(2405)
事業の目的	中学生から英語能力向上を図ることで、国際化社会の中でグローバルな視野を持って個人の働き方を選択したり、当町の将来を切り開いていこうとする人材を育成する。			
事業の内容	国際的に共通する言語である英語をより実践的に活用できるよう習得させるとともに、他国の文化等に対する興味関心を高める一助として、中学生の英語宿泊研修を実施する。			
事業の対象	美郷中学校 2年生			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	3,360 千円	3,420 千円	2,880 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	本研修の受講を一つの契機に、グローバルな視野を持って当町の将来を切り開いていこうとする人材を育成する。			
実績・成果等 (数値)	11月28日～30日(2泊3日)に福島県の宿泊研修所で美郷中学校2年生166人が参加し実施した。レッスンは、外国人講師による講義のほかゲームなどを織り交ぜており、楽しみながら異文化や英語によるコミュニケーションを学べるよう構成され、生徒が主体的に英語を習得できた。			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	実施後の中学生のアンケートや引率教諭の評価も非常に高く、英語教育に対する興味関心や英語力を高める経験を積むことができる最適な事業であり、継続して実施したい。			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	県外施設を利用するだけでなく、英語を話すことが多い環境を整備することで、より英語が身に付くのではないか。	

事務事業名	みさとびと育成プログラム事業 (美郷カレッジ)	担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実	担当班名	社会教育班
		電話番号(内線)	0187-84-4915(4102)

事業の目的	美郷町内外の方が、創造的で充実した人生を送り、地域づくりや地域文化の創造に主体的に参加していただくための学習機会を提供する。			
事業の内容	美郷カレッジの開催(前期2講座、後期3講座、計5講座)			
事業の対象	町内外で受講を希望する方			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	1,188 千円	859 千円	1,241 千円

評価年度目標 (目指すべき姿)	地域づくりや地域文化の創造のための人づくりのため、魅力ある学習機会を提供する。 目標値 講座満足度80%以上、受講者数390人以上			
実績・成果等 (数値)	講師: 関根近子氏、塩田清二氏、江龍 修氏、大原謙一郎氏・河野元昭氏、 新野直吉氏 満足度 83.57% 受講者数 412人(町内45%、町外55%)			

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない
判定説明 及び考察	共通テーマを「育(はぐくむ・そだてる)」として、キャリア、サイエンス、芸術、郷土史分野の講座を5回開催した。秋田県立大学あきた地域学からの学生参加があり、昨年度に比較して参加者が増えた。満足度、継続受講希望者ともに8割を超え、事業への期待が高い。		
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する	<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する	<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する
	<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		

外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり
------	---	--------	----------

事務事業名	美郷働きびとモデル編集発信事業		担当課名	教育推進課
総合計画の 施策名	子どもの教育の充実		担当班名	教育指導班
			電話番号(内線)	0187-84-1112(2302)
事業の目的	美郷町の特性を生かしながら地域に根ざした生き方、働き方等でモデルとなる人物を取り上げた教材を作成し、将来の美郷を主体的に切り拓いていこうとする意識を高める。			
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・町内で特色のある働き方をしている人を紹介する資料の作成と活用 ・ふるさと教育・キャリア教育支援員の配置 			
事業の対象	・町内小中学生			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	2,208 千円	6,119 千円	2,782 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育資料「みさと働きびと(冊子・映像)」を発行する。 ・ふるさと教育・キャリア教育支援員による学校への情報提供や教育活動支援を行う。 			
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・「みさと働きびと」を中学3年生に配布。アンケートを実施(151人)。 ・働くことの目的や意義について考えが深まったか。(とても深まった74%, 深まった26%) ・美郷町や働き人の魅力が感じられたか。(とても感じた83%, 感じた17%) ・ふるさと教育・キャリア教育支援員の小中学校への校外活動等支援(約29日) 			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	平成28年度から7人の編集委員による編集委員会を9回開催し、熟議を重ねることで適任者を選出し、その魅力を伝える映像資料と冊子を完成させることができた。望ましい職業観を育み、ふるさとへの愛着心の醸成につなげられる資料となっている。			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	「みさと働きびと」を作成されたことは、素晴らしいことである。地域の人たちに本資料を広める機会を増やすことにより、学校のキャリア教育について更に理解が広がるのではないか。	

事務事業名	友好都市等との学校間交流推進事業		担当課名	教育推進課
総合計画の 施策名	子どもの教育の充実		担当班名	教育指導班
			電話番号(内線)	0187-84-1112(2302)
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・農村部と都市部の交流を通じ、児童の豊かな人間性を育む。 ・授業への参加や地域の方々とのふれあいを通して、それぞれの学校や地域のよさ、違い、課題などをつかむ。 			
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・千畑小学校と港区立御田小学校の交流 ・仙南小学校と文京区立千駄木小学校の交流 ・六郷小学校と大田区立高畑小学校の交流 			
事業の対象	<ul style="list-style-type: none"> ・仙南小学校5～6年生、千駄木小学校全校児童 ・千畑小学校4～6年生、御田小学校4～6年生 ・六郷小学校保護者3名、教員2名による高畑小学校訪問 			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	1,023 千円	1,177 千円	1,080 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	美郷町や自校の紹介を通してふるさとのよさに気づき、学校や地域に対する考え方やまわりの人たちとの接し方を見つめ直すきっかけとする。			
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・千駄木小学校との交流を開始して3年目の今年、初めて相互訪問を実施した。15人の児童が千駄木小学校での全校集会や授業などを体験した。千駄木小学校からは今年初めて18名が仙南小学校を訪れた。 ・千畑小学校から御田小学校へ14人、御田小学校から千畑小学校へ34人が訪問した。千畑小学校と御田小学校との交流は29年度で41回目となっている。 ・六郷小学校教員2名、保護者3名が現地を訪問し、今後の交流について情報交換を行った。 			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	子どもたちは学校間交流を通して、美郷町と他の地域との違いや、それぞれのよさに気づき、ものの見方や考え方が深まった。仙南・千駄木の相互交流に参加して、「楽しかった」と答えた児童は100%。さらに内容の充実を図りながら継続実施していきたい。			
事業の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	B	評価委員意見	交流に行ってきた子どもたちが、交流の成果を他の児童等に伝える機会を設けることにより、交流活動の幅が広がっていくのではないか。	

事務事業名	青少年健全育成対策事業		担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	福祉の向上		担当班名	社会教育班
			電話番号(内線)	0187-84-4915(4104)
事業の目的	青少年育成団体の活動の充実を図る。			
事業の内容	青少年育成美郷町民会議への補助、美郷町PTA連合会への補助			
事業の対象	青少年育成団体			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	415 千円	415 千円	415 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	青少年育成団体の活動に対して助成することにより、団体活動の活性化と、青少年の健全育成を図る。			
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年育成美郷町民会議補助金 370,000円 補助金を活用し、青少年健全育成カレンダーやチラシの配布、美郷中学校卒業生への記念品贈呈、町内小中学生への皆勤賞の贈呈を行うとともに、関係機関や団体と連携した各種活動が実施された。 ・美郷町PTA連合会補助金 45,000円 補助金を活用し、会報の印刷配布、母親委員会の研修等が行われた。 			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	
判定説明 及び考察	B 優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	看護師配置事業	担当課名	教育総務課
総合計画の施策名	福祉の向上	担当班名	幼児総務班
		電話番号(内線)	0187-84-4914(2404)

事業の目的	看護師の配置により、園児の健康管理や施設の衛生管理など、きめ細やかな保育サービスを実施し、保育環境の向上を図る。			
事業の内容	各認定こども園へ看護師を配置する。			
事業の対象	園児			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	5,548 千円	5,687 千円	6,028 千円

評価年度目標 (目指すべき姿)	園児の健康管理や施設の衛生管理など、きめ細やかな保育サービスを実施し、保育環境の向上を図る。
実績・成果等 (数値)	体調不良児の早期発見による手当や、怪我などへの迅速な治療や処置を行った。また、保健だよりを毎月発行(感染症等流行時は随時発行)し、園児の健康管理や感染症の予防等に努めた。 平成29年度手当した園児数 645人

事業の評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない
	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている	
	判定説明及び考察	専門職による管理・指導により、保育環境が向上し、園児の健康を確保するうえで、より質の高い対応をすることができた。また、看護師が常駐していることで、保護者の保育に対する安心感を高めている。	
	事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	
	外部評価	A	評価委員意見

事務事業名	一時保育事業	担当課名	教育総務課
総合計画の 施策名	福祉の向上	担当班名	幼児総務班
		電話番号(内線)	0187-84-4914(2407)

事業の目的	保護者の就労形態の多様化、疾病等による緊急保育等の一時的な保育需要に対応し、乳幼児の福祉の増進を図る。			
事業の内容	主に、未就園の乳幼児を一時的にこども園で預かり保育する。			
事業の対象	一時的に保育が必要な乳幼児			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	5,806 千円	5,861 千円	5,989 千円

評価年度目標 (目指すべき姿)	保護者の疾病等により、一時的に保育が必要な未就園の乳幼児をこども園で預かり保育する。
実績・成果等 (数値)	保護者に代わる一時的な保育を引き受けることで、緊急時における在宅保育者等への支援を行った。 平成29年度延べ利用者数 374人

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない
	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている	
	判定説明 及び考察	一時的に乳幼児を預かり保育することにより、緊急時における在宅保育者等の育児に関する心理的、肉体的負担を軽減することができた。	
	事業の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	
	外部評価	A	評価委員意見

事務事業名	放課後児童健全育成事業		担当課名	教育総務課
総合計画の 施策名	子どもの教育の充実		担当班名	幼児総務班
			電話番号(内線)	0187-84-4914(2407)
事業の目的	放課後、就労等の理由により保護者が不在となる家庭の小学校1年生から3年生までの低学年の児童に対し、適切な遊びの場を与え、児童の健全な育成を図る。			
事業の内容	保護者が帰宅するまでの間、児童の保護及び遊びを主とした健全育成活動を行うとともに、その環境を整える。			
事業の対象	放課後、就労等の理由により保護者が不在となる家庭の小学校低学年(1年生～3年生)児童			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	26,440 千円	26,383 千円	32,724 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	放課後、就労等の理由により保護者が不在となる家庭の小学校1年生から3年生までの低学年児童に対し、適切な遊びの場を与え、児童の健全な育成を図る。			
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者が就労等の理由で放課後時間帯に監護できない児童に対し、安心して過ごせる場所を提供することができた。 ・希望する全ての児童を引き受けることができた。 平成29年度登録数 185人(平成28年度登録数 159人) ・支援員に県主催の研修を受講してもらい、資質向上を図った。 放課後支援者研修会(3名参加)、放課後児童支援員認定資格研修(3名参加) 			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	昨年度より希望者が大幅に増加したが、支援員の増員などにより希望者全員の受け入れができた。また、児童クラブでの過ごし方や規律等について、児童同士で話し合うなど、年齢や立場に応じた行動ができるよう環境が整備されている。			
事業の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	子育て支援事業		担当課名	教育総務課
総合計画の 施策名	福祉の向上		担当班名	幼児総務班
			電話番号(内線)	0187-84-4914(2404)
事業の目的	専門の職員を配置し、地域の子育て家庭の育児不安についての相談や助言、子育てに関する情報提供、子育てサークルの育成・支援を行うことにより、地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図る。			
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進。 ・育児に関する相談、助言の実施。 ・子育て及び子育て支援に関する講習等の実施。 			
事業の対象	未就園児を持つ家庭			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	6,653 千円	6,493 千円	6,771 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て中の親子や祖父母等に集いの場を提供し交流を図る。 ・育児に関する相談に応じる。・子育て及び子育て支援に関する講習等の実施。 			
実績・成果等 (数値)	子育て家庭(未就園児)に対して、園開放・育児相談・交流等への参加を促進した。また、各種イベント(誕生会・遠足・クリスマス会等)の開催で親子の触れ合いの場を提供した。毎月、子育てや健康に関する講話等を実施し情報の提供に務めた。 平成29年度 総参加乳幼児数 1,495人			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	A		優れた取組が多く、十分成果が上がっている	
判定説明 及び考察	少子化に伴い、地域内の幼児同士のふれあいや交流機会が減少している状況において、定期的に遊びの場を提供したり、育児相談、園開放など子育て支援拠点として重要な役割を担っている。また、毎月、保健師による健康に関する講話や、栄養士による食事やおやつのおやつ等の与え方等に関する指導・助言を実施し、子育ての不安や悩みの解消に努めた。			
事業の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A		評価委員意見	部局評価のとおり

事務事業名	農観連携交流促進施設整備事業 (町先覚者顕彰事業)		担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実		担当班名	歴史文化財班
			電話番号(内線)	0187-84-4040(3408)
事業の目的	交流人口を増加させるための拠点施設として、施設整備の計画遂行と工事施工を実施する。			
事業の内容	佐藤家蔵の移築、坂本東嶽邸蔵および離れ座敷の改修			
事業の対象	佐藤家蔵移築、坂本東嶽邸蔵・離れ改修			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	72,495 千円	84,510 千円	62,210 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	各交流拠点施設の整備に努める。			
実績・成果等 (数値)	佐藤家蔵移築工事(平成29年度工事)		24,818,400円	
	佐藤家蔵移築工事工事監理業務委託		1,516,320円	
	坂本東嶽邸蔵・離れ改修工事		55,080,000円	
	坂本東嶽邸蔵・離れ改修工事工事監理業務委託		1,447,200円	
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	平成29年度に佐藤家蔵は、蔵本体の土壁中塗り及び鞆の屋根まで、坂本東嶽邸蔵・離れは耐震改修を実施した。平成29年度末の全体工程における進捗率は、佐藤家蔵が約63%、坂本東嶽邸蔵・離れが89%であり、両工事とも計画どおりに進んでいる。			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する	<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する	<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する	
	<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	スクールバス運行事業	担当課名	教育総務課	
総合計画の 施策名	子どもの教育の充実	担当班名	教育総務班	
		電話番号(内線)	0187-84-4914(2405)	
事業の目的	児童生徒の遠距離通学対策と校外活動の円滑な運営を図ること。			
事業の内容	小・中学校の児童生徒を対象に登下校のバスを運行する。また、各小・中学校の校外活動に対し、バスを運行する。			
事業の対象	<ul style="list-style-type: none"> ・遠距離通学:各小・中学校の遠距離通学対象となる児童生徒 ・校外学習:全児童生徒 			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	68,762 千円	69,852 千円	74,547 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	児童生徒の遠距離通学対策と校外活動の円滑な運営を図ること。			
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の遠距離通学に効果があった。 ・校外学習の運行数257回。 ・Jアラート(全国瞬時警報システム)発令時の対応マニュアルを作成した。 			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
事業の 評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	バス運行について、運転委託業者に対し安全に配慮した運行について月1回指導したほか、荒天時の運行については、学校と連携し運転委託業者及び児童生徒に速やかに連絡できる体制を整えた。また、停留所は安全に乗降できる場所の確保に努めた。校外活動におけるバスの運行については、学校より多くの要請があったため、全ての要請に対応し運行することができた。			
事業の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	就学援助事業	担当課名	教育総務課
総合計画の 施策名	子どもの教育の充実	担当班名	教育総務班
		電話番号(内線)	0187-84-4914(2407)

事業の目的	経済的な理由で就学困難な児童生徒の保護者に対し、教育に必要な経費を援助することで保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施に資する。			
事業の内容	生活に困窮していると認めた児童生徒の保護者に対し、学用品費や通学用品費、学校給食費、医療費等の給付金を支給する。			
事業の対象	生活保護法(昭和25年法律第144号)第6条第2項に規定する要保護者とそれに準ずる程度に困窮していると認めたる者			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	9,771 千円	10,750 千円	12,342 千円

評価年度目標 (目指すべき姿)	広報やホームページへの掲載のほか、関係課(福祉保健課等)・各学校と連携して制度の周知を広く行い、就学に必要な経費を補助し、教育機会均等の保持を図る。			
実績・成果等 (数値)	平成29年度就学援助児童生徒数 小学生62人 中学生50人 計112人 (平成28年度 小学生68人 中学生40人 計108人)			

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない
判定説明 及び考察	関係課・各学校と連携しながら制度の周知を行い、就学援助認定者の経済的負担を軽減している。経済・雇用情勢の変化等に応じ、適宜適切に制度の見直しを図りつつ、制度を周知していきたい。		
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		

外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり
------	---	--------	----------

事務事業名	奨学資金事業		担当課名	教育総務課
総合計画の 施策名	子どもの教育の充実		担当班名	教育総務班
			電話番号(内線)	0187-84-4914(2407)
事業の目的	奨学資金は、教育機会均等を保証するため、経済的理由により大学、高校の修学困難な者に対し、学資を貸与し、有用な人物の育成を目的とする。			
事業の内容	上級学校に在籍し、経済的理由で就学困難な者に対して資金を貸与する。 ・高校 月額15,000円 ・短大、専門、大学 月額40,000円			
事業の対象	奨学生を志望する者で、次の条件を具備する者。 (1)身体強健、品行方正で学業優良な者 (2)美郷町住民の子弟 (3)学資金に困難な者			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	15,854 千円	12,095 千円	17,665 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	保護者及び貸与者に制度内容の周知徹底を図る。			
実績・成果等 (数値)	<p>・貸付については、町広報紙(3月号)とホームページで奨学生募集について周知した。応募者は大学・短大・専門学校枠が6人で、選考の結果全てに貸与が決定した(うち辞退2人)。 歳出(貸付):平成29年度 奨学生貸与者数27人(内新規貸与者4人)</p> <p>・償還については、本人への通知、訪問等をして回収率の向上に努めた。 歳入(返済):平成29年度未納額 1,272千円、滞納者10人</p>			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	貸与については、予算の範囲内で応募者全てに対応できている。今後も経済的理由により大学等の修学困難な者に対し、学資を貸与し、有用な人物の育成を支援したい。また、償還については、歳入確保に向けて未納者への催告の回数を増やす等対策を行った結果、現年度分については前年度収納率を上回った。これからも、新たに返還を開始する方へ面接を行う等、未納者を未然に防ぐ取り組み等により、未納率の減少に努めたい。			
事業の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	学校生活支援員配置事業	担当課名	教育推進課
総合計画の 施策名	子どもの教育の充実	担当班名	教育指導班
		電話番号(内線)	0187-84-1112(2302)

事業の目的	発達障害や語学力不足など、教育上特別な支援を必要とする児童生徒を指導する教員を補助するために職員を配置し、当該児童生徒の学校生活を支援する。			
事業の内容	学校生活において特別な支援を必要とする児童生徒のために支援員を配置する。			
事業の対象	町内小・中学校児童生徒			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	25,226 千円	25,916 千円	28,476 千円

評価年度目標 (目指すべき姿)	特別な支援を必要とする児童生徒に、学校生活支援員が適切な支援を行うことで、学校運営が円滑に行われるようにする。
実績・成果等 (数値)	学校生活支援員の配置・・・18人(小学校14人、中学校4人)

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている	
判定説明 及び考察	配置した学校生活支援員を対象に、町教育委員会主催で外部講師を招いての研修を2回実施することで、特別支援教育への理解を深め、指導力の向上を図った。一人一人に寄り添った支援の実施により、円滑な学校運営に寄与した。		
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		

外部評価	A	評価委員意見	学校生活支援員のキャリアアップを図り、質を維持し更に高めてほしい。
------	---	--------	-----------------------------------

事務事業名	学力向上対策事業		担当課名	教育推進課
総合計画の 施策名	子どもの教育の充実		担当班名	教育指導班
			電話番号(内線)	0187-84-1112(2302)
事業の目的	児童生徒の課題に対応した取組を推進し、学力の向上を図る。			
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 基礎学力の定着度調査、計画的な学習を実施するための検査の実施 学習状況調査の分析・活用と校内研修改善、授業力向上支援事業の実施 小中学生を対象に、新聞活用教育の推進(小学6年生～中学3年生に週1回配布) 			
事業の対象	<ul style="list-style-type: none"> 学力検査(国語・算数)・・・全小学校第1、2、3学年 知的発達検査・・・全小学校第2、5学年 中学校第1学年 授業改善・研修活動改善研修会 			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	715 千円	973 千円	1,857 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	学習状況調査と学力検査・知的発達検査を実施して定着度を把握し、課題の改善に向けた研修を実施する。			
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> 学力検査、知能検査・・・計画どおり実施した。 授業改善、研修活動改善研修会・・・小学校で各1回、中学校で2回実施した。 小学生、中学生ともに9月より子ども新聞・中高生新聞の活用をそれぞれ開始した。 <p>中学3年生の地域・社会で起こっている問題への関心度(H29. 4 70.9%→H30. 4 84.9%)</p>			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	町民の学校教育及び児童生徒の学力向上への関心は大きい。本事業の実施により、各校において児童の学習到達度及び課題を分析し、基礎学力の定着に力を入れてきた。今後も、児童生徒個々の可能性を最大限に伸ばしていくために、この事業を実施していきたい。			
事業の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	官学連携事業		担当課名	教育推進課
総合計画の 施策名	子どもの教育の充実		担当班名	教育指導班
			電話番号(内線)	0187-84-1112(2302)
事業の目的	秋田大学、秋田県立大学、国際教養大学と町内の園・学校が相互交流を行うことにより、児童生徒に上級学校へのあこがれをもたせ、異文化体験による国際理解を図る。			
事業の内容	秋田大学生による水に関するコンサートの実施、国際教養大学の留学生を園・学校行事に招いたり、大学を訪問したりして交流する。			
事業の対象	町内園児、小・中学校児童生徒			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	101 千円	68 千円	175 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	・美郷町内各園・小・中学校が国際教養大学留学生との交流を通して、国際感覚を磨き、視野を広げる。			
実績・成果等 (数値)	秋田大学・・・学生(16人)による美郷フェスタでのコンサート 国際教養大学・・・3園での交流、町内2小学校の訪問による交流(参加留学生延べ11人、園児268人、児童93人)			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	秋田大学生による水に関するコンサートは、美郷フェスタ時に開催したことにより、町民の関心も高く、学生からの評判もよかった。国際教養大学留学生との交流は、色々な国の人と触れ合ったことにより、交流した子どもたちにより刺激となった。また、大学を訪問した学校では、児童が事前の学習にも意欲的に取り組み、充実した交流ができた。あわせて、上級学校への意識やあこがれも高まった。			
事業の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する	<input type="checkbox"/> 継続実施する	<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する	
<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する				
外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	ALT招致事業		担当課名	教育推進課
総合計画の 施策名	子どもの教育の充実		担当班名	教育指導班
			電話番号(内線)	0187-84-1112(2302)
事業の目的	外国青年を招致し、児童生徒への外国語教育の充実と国際交流の進展を図る。			
事業の内容	ALT2人を、町内小・中学校4校に派遣する。			
事業の対象	町内小・中学校児童生徒			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	10,174 千円	10,317 千円	12,076 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	各校のねらい、指導計画に対応できるようにALTを配置する。			
実績・成果等 (数値)	<p>・1人は1週間のうち小学校で3日、中学校で2日勤務しチーム・ティーチングを行った。 (各小学校に週1日勤務し、5、6年生全ての外国語活動でチーム・ティーチングを実施した)</p> <p>・1人は週の全てを中学校で勤務し、英語の授業でチーム・ティーチングを行った。</p>			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	ネイティブの英語指導助手と授業や様々な活動でふれ合うことにより、異文化理解が深まるとともに、コミュニケーション能力の向上が図られた。平成32年度からの小学校外国語の教科化に伴い、ALTの重要性が一層高まっていくものと考えられる。			
事業の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	子どもの感性・創造力育成事業	担当課名	教育推進課	
総合計画の 施策名	子どもの教育の充実	担当班名	教育指導班	
		電話番号(内線)	0187-84-1112(2302)	
事業の目的	各分野において第一線で活躍している人達の一流の芸術を鑑賞したり、様々な体験活動を通して、子どもの感性、創造力の育成を図る。			
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・町内3小学校児童、美郷中学校生徒を対象とした芸術鑑賞会の開催 ・自由研究コンテストや宿泊体験活動の実施 ・学校交流音楽祭の開催 ・小学生5、6年生交流会(美郷キッズワクワク交流会)の実施 			
事業の対象	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術鑑賞 ドリーム体験!ほんもの講座-3小学校1~6年生 中学校1~3年(わらび座) ・宿泊体験-3小学校4年生 ・自由研究コンテスト-すべての小・中学校 ・学校交流音楽祭-すべての小・中学校の金管バンド部・吹奏楽部 ・美郷キッズワクワク交流会→3小学校5~6年生 			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	3,208 千円	3,052 千円	2,518 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	第一線で活躍している本物のパフォーマンスに触れたり、興味や関心をもったものに熱中して取り組んだり、研究を深めたりすることにより、子どもたちの感性を育み、視野を広げる。			
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・悪天候による美郷町フェスタ実施日程の変更により、学校交流音楽祭のみ中止 ・他事業はすべて実施完了 ・わらび座見学のアンケート結果は「大変よかった」、「よかった」が8割程度 ・自由研究コンテスト出品数 166作品 ・3小学校の交流会では「他校の人と協力してできた」児童99% 			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	発達段階や子どもたちの実態に応じて、多岐にわたる体験活動の場を設定してきたことにより、感動や発見が生まれるなど、子どもたちの心を大いに刺激することができた。今後も児童生徒の希望を考慮し、講座等の内容の充実を図りながら継続実施していきたい。			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	不審者対策事業		担当課名	教育総務課
総合計画の 施策名	子どもの教育の充実		担当班名	教育総務班
			電話番号(内線)	0187-84-4914(2405)
事業の目的	子どもたちを不審者から守り、安全な学校生活を送ることができるよう不審者対策事業を行う。			
事業の内容	児童生徒の登下校時に見守り活動、安全・安心メールでの連絡、子ども安全集会の開催。			
事業の対象	児童生徒・町民			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	439 千円	428 千円	218 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	<ul style="list-style-type: none"> 安全・安心メール連絡システムを運用し、迅速で正確な情報を保護者及び関係者に伝え、児童生徒の安全を守る。 地域の方との連携により子どもたちを不審者等から守る。 			
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> 見守り隊員(地域住民)による登下校時の見守り活動の実施を行なった。 安全・安心メール連絡システム:全こども園、小学校、中学校の保護者が登録。不審者や危険動物、気象、熱中症及び感染症の注意喚起などについて、迅速かつ正確な情報を提供した。 子ども安全集会:3月27日開催。会員55人参加、地域住民との連携強化を図った。 			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	<ul style="list-style-type: none"> 見守り隊員による見守り活動については、子ども安全集会を開催したことで事件・事故なく登下校がされた。 安全・安心メールによる連絡については、保護者に対し不審者情報のほか危険動物、気象、熱中症及び感染症の注意喚起など、より迅速で正確な情報を伝えることができた。 			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	家庭教育事業		担当課名	生涯学習課	
総合計画の 施策名	生涯学習の充実		担当班名	社会教育班	
			電話番号(内線)	0187-84-4915(4102)	
事業の目的	心身ともに健やかな子どもを育てるために、家庭教育に関する学習機会を提供する。				
事業の内容	①幼児期家庭教育講座(三浦正宏氏「子どものからだど健康」、親子で一緒に体を動かして遊ぼう) ②就学時健診子育て講座(インターネットセキュリティ、小学校入学に向けた心構えほか) ③親力アップ講演会(関根近子氏「プラス思考の考え方」～親の元氣は子供の元氣)				
事業の対象	①幼児期の子どもを持つ保護者 ②就学時健診対象児の保護者 ③小中学校PTA会員、認定こども園保護者会員、地域住民				
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算	
	金額	344 千円	296 千円	513 千円	
評価年度目標 (目指すべき姿)	家庭や地域全体で子育てや教育を応援し支えていくための学習機会を提供する。 ①、② 講座満足度80%以上 ③ 講座満足度80%以上、参加者数100人以上				
実績・成果等 (数値)	① 満足度 96.5%、受講者数 331人(千畑115人、六郷106人、仙南110人) ② 満足度 91.0%、受講者数 110人(千畑39人、六郷33人、仙南38人) ③ 満足度 97.3%、受講者数 63人				
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である		<input type="checkbox"/> おおむね必要である		<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する		<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する		<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている		<input type="checkbox"/> おおむねできている		<input type="checkbox"/> できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている		<input type="checkbox"/> おおむね達成できている		<input type="checkbox"/> 達成できていない
	A		優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
	判定説明及び考察				
	学校、認定こども園、PTA、保護者会、PTA連合会と連携し事業を行い、多くの方々から受講して頂くことができた。講座の満足度も高く、事業の継続を求める声も多い。特に幼児期家庭教育講座は、親子との触れ合い方を学び、大変好評であった。 親力アップ講演会は、スポーツ少年団や家庭の都合で参加者数が目標に届かなかった。				
	事業の方向性				
<input type="checkbox"/> さらに重点化する		<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する		<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する	
<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する					
外部評価	A		評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	青少年教育事業	担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実	担当班名	社会教育班
		電話番号(内線)	0187-84-4915(4102)

事業の目的	子どもたちの健やかな成長の一助となるよう、様々な体験活動や学習の場を提供する。			
事業の内容	①わくわくスクール、②コズミックカレッジ、③思春期の心を育てる講座、④学校支援地域本部事業の実施			
事業の対象	①、② 参加を希望する小学生 ③ 美郷中学校全生徒 ④ 町内、小中学校			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	577 千円	477 千円	551 千円

評価年度目標 (目指すべき姿)	子どもたちの「生きる力」を育むため、子どもたちが意欲的に参加し、学年や男女問わず楽しく学習できるプログラムを提供する。 ①、②、③ 満足度80%以上 ④ 対前年比 +5%			
実績・成果等 (数値)	① わくわくスクール サマースクール(4回) 満足度 87.2%、参加者 125人 ウインタースクール(3回) 満足度 100.0%、参加者数 76人 ② コズミックカレッジ 満足度 96.0%、参加者 24人 ③ 思春期の心を育てる講座 開催なし ④ 学校支援ボランティア 対前年比▲15.8%(協力回数 90回、協力者数 149人)			

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	

内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている
判定説明 及び考察	わくわくスクール、コズミックカレッジは、参加者アンケートの満足度が非常に高く、青少年教育事業として定着している。思春期の心を育てる講座は、中学校との日程調整がつかず未開催であった。次年度は早期に日程調整を行う必要がある。学校支援地域本部事業は、学校からの要請に応じて活動するため昨年度よりも協力回数が減少したものの、地域と学校の結び付きを維持するきっかけとなり、地域全体で子どもたちを育むための取り組みとなっている。	
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	

外部評価	A	評価委員意見	わくわくスクールは、子どもの人生において貴重な体験の機会を与えてくれている、様々な経験を積むことができる企画をこれからも継続してほしい。また定員を設けているが、もっと多くの方々が参加できるようにしてほしい。来年度は思春期の心を育てる講座をぜひ開催してほしい。
------	----------	--------	---

事業評価シート

事務事業名	成人教育事業		担当課名	生涯学習課	
総合計画の 施策名	生涯学習の充実		担当班名	社会教育班	
			電話番号(内線)	0187-84-4915(4104)	
事業の目的	町民の余暇活動の充実を図り、いきいきと活力にあふれる地域社会を創るための学習講座を開催する。				
事業の内容	生涯学習講座の開催				
事業の対象	受講を希望する方				
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算	
	金額	405 千円	545 千円	490 千円	
評価年度目標 (目指すべき姿)	継続の講座に加え、新規講座で学びの機会を増やすことで余暇活動の一層の充実を図る。また、生涯学習講座のサークル化を図る。 目標値 生涯学習講座 満足度80%以上 生涯学習講座のサークル化 50%以上				
実績・成果等 (数値)	フラダンス講座 満足度 97.5%、受講者 20人 スコップ三味線講座 満足度 96.2%、受講者 20人 米粉料理講座 満足度 93.8%、受講者 20人 エコクラフト手芸講座 満足度 98.1%、受講者 20人 仙北荷方節伝承講座 満足度 96.4%、受講者 21人 長者の山伝承講座 満足度 95.0%、受講者 14人 自主サークル化 100%(対象講座:エコクラフト手芸講座、仙北荷方節伝承講座、長者の山伝承講座)				
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する		<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている		<input type="checkbox"/> 達成できていない	
内部評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている			
判定説明 及び考察	いずれの講座も、講師と受講生がよりよい講座になるよう協力し合う姿が見られる。そのため徐々に参加者が増え、順調に学習の幅が広がっている。講座の満足度も高い。				
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する				
外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり		

事務事業名	高齢者教育事業	担当課名	生涯学習課	
総合計画の 施策名	生涯学習の充実	担当班名	社会教育班	
		電話番号(内線)	0187-84-4915(4105)	
事業の目的	心身ともに元気で生きがいをもって暮らすため、楽しく仲間づくりができる学習や交流の場を提供する。			
事業の内容	美郷いきいき大学の開催(年6回) (+特別講座2回)			
事業の対象	60歳以上の町民で受講を希望する方			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	118 千円	112 千円	166 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	高齢者が生きがいを持って継続して受講できるように、参加型の講演会や町外研修、創作活動等、魅力のあるプログラムを提供する。 目標値 参加者数対前年度+5%、満足度80%以上			
実績・成果等 (数値)	受講者数(通常講座) 611人【通常講座の対前年度比は+12.7%】 (特別講座) 154人 合計765人【特別講座も含む対前年度比は+41.1%】 満足度 94.8%【特別講座も含む満足度は94.8%】 修了者 62人 学士(20回) 12人 修士取得(30回) 4人 博士(50回) 7人 ゴールド・ドクター(70回) 4人 ※特別講座は、ミュージカル「びっくり理一郎」の観劇と「わらの文化」交流の集いへの参加。			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	
判定説明 及び考察	毎年6回いきいき大学を開催している。平成29年度は2回の特別講座を実施したこともあり、受講者が対前年度比で大幅に増加した。アンケート調査での満足度も94.8%と目標値を上回っている。ゴールド・ドクターも4人誕生しており、受講者の参加意欲もさらに高まった。			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	芸術鑑賞事業		担当課名	生涯学習課	
総合計画の 施策名	生涯学習の充実		担当班名	社会教育班	
			電話番号(内線)	0187-84-4915(4103)	
事業の目的	レベルの高い芸術・文化に触れる機会を提供し、芸術文化の振興を図る。				
事業の内容	自衛隊音楽隊コンサートの開催 美郷中学校吹奏楽部員への演奏指導の実施 むのたけじ×笹本恒子 笑う101歳×2 映画上映会の開催 町民歌等CD作成と配布				
事業の対象	観覧を希望する方				
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算	
	金額	774 千円	1,143 千円	742 千円	
評価年度目標 (目指すべき姿)	平成29年度で、20年連続21回目のコンサートとなり住民の方へも定着しているが、コンサート以外での音楽隊との交流を図る。 目標値 満足度80%以上				
実績・成果等 (数値)	北部航空音楽隊コンサート 満足度 88.2%、入場者数 415人 美郷中学校吹奏楽部への演奏指導 満足度 100%、参加者 39人 むのたけじ×笹本恒子 笑う101歳×2映画上映会 満足度82.8%、入場者数372人 町民歌等CD作成・配布 作成2,000枚、配布1,822枚(現在も配布中)				
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である		<input type="checkbox"/> おおむね必要である		<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する		<input type="checkbox"/> おおむね寄与する		<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)				
<input type="checkbox"/> 十分できている		<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている		<input type="checkbox"/> できていない	
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)					
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている		<input type="checkbox"/> おおむね達成できている		<input type="checkbox"/> 達成できていない	
内部評価	A		優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	自衛隊コンサート後のアンケート結果では、8割以上の方から満足との回答を得た。コンサートは定着してきており、住民の期待も高い。また、美郷中学校吹奏楽部員への楽器指導を行い、音楽隊との交流を通じ、中学生の演奏技術の向上が図られた。映画上映会では上映後の河邑監督の講演会も行われ、満足度も非常に高かった。「みさとのうた」CDについては、北部航空音楽隊の全面的な協力により作成することができた。現在は9割以上の配布が完了している。				
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する		<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する		<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する
<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する					
外部評価	A		評価委員意見	町民歌等CDについて、広く知っていただくための事業であれば、有効な手立てはもっとあったのではないか。	

事務事業名	学習サークル支援事業	担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実	担当班名	社会教育班
		電話番号(内線)	0187-84-4915(4103)

事業の目的	生涯学習団体の学習活動を支援し、団体活動の活性化を図る。			
事業の内容	研修を実施する場合のバス借り上げ料の一部を助成する。			
事業の対象	生涯学習団体			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	20 千円	10 千円	40 千円

評価年度目標 (目指すべき姿)	研修実施による学習意欲の向上、交流、情報交換の活発化による学習活動の活性化。
実績・成果等 (数値)	○バス借り上げ助成実績 2件 芸術文化協会仙南支部、文化財保護協会千畑支部において補助金を活用し研修事業を実施した。

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない
判定説明 及び考察	B 優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	補助金を活用することにより、研修場所や研修内容の選択肢が増加した。また、生涯学習団体会員間の交流が図られ、活動の活発化につながった。		
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		

外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり
------	---	--------	----------

事務事業名	芸術文化団体支援事業		担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実		担当班名	社会教育班
			電話番号(内線)	0187-84-4915(4103)
事業の目的	美郷町芸術文化協会やかけ唄保存会など、芸術文化活動団体の活動を支援する。			
事業の内容	美郷町芸術文化協会やかけ唄保存会の事業に対して補助を行う。			
事業の対象	美郷町芸術文化協会、かけ唄保存会			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	372 千円	372 千円	372 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	団体の事業に対して補助金を交付することで、団体の活動が活発化する。			
実績・成果等 (数値)	○美郷町芸術文化協会補助金 300,000円 補助金を活用し、町芸能発表会の開催や芸術文化賞の選考・授与、会報の発行・配布、会員研修などを実施した。 ○かけ唄保存会補助金 72,000円 補助金を活用し、熊野神社で65回目となる全県かけ唄大会が開催された。			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	
判定説明 及び考察	助成により町芸術文化協会の活動が活発化し、会員相互の交流が図られた。また、発表会の開催や芸術文化賞の選考・授与等により、町民の芸術文化への関心も高まった。 かけ唄保存会については、65回目となる全県かけ唄大会を開催、伝統芸能の保存に繋がっている。			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する	<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する	<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する	
	<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	学習成果発表事業		担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実		担当班名	社会教育班
			電話番号(内線)	0187-84-4915(4103)
事業の目的	学習成果を発表する機会を提供することで、会員の学習意欲向上を図る。			
事業の内容	美郷フェスタ文化展、新春書初め大会、新春囲碁・将棋大会の開催			
事業の対象	町の生涯学習講座受講者、サークルや団体の会員等で出品を希望する方			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	79 千円	79 千円	83 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	生涯学習講座の受講生やサークル・団体の会員等で出品を希望する方にも美郷フェスタへの出展を促し、学習意欲を喚起する。また、新春書初め大会、新春囲碁・将棋大会については幅広く参加を呼び掛ける。 目標値 美郷フェスタ文化展出展者250人以上			
実績・成果等 (数値)	美郷フェスタ文化展 出展者 172人 新春書初め大会 参加者 18人(小学生14人、中学生1人、高校生1人、一般2人) 新春囲碁・将棋大会 参加者 20人			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	美郷フェスタ文化展等への出展や書初め大会、囲碁・将棋大会の開催により、受講者等の学習意欲が向上し、講座やサークル活動が活発化した。美郷フェスタ出展者数については、サークルの解散や美郷フェスタの日程変更等により目標値を下回っているが、例年積極的な出展申し込みがあり、美郷フェスタの主要イベントの一つとなっている。			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	伝統行事等伝承事業		担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実		担当班名	歴史文化財班
			電話番号(内線)	0187-84-4040(3405)
事業の目的	伝統行事を地域で継承することで、地域活動の活性化を図る。			
事業の内容	六郷の七夕まつり(舟ッコ流し)の開催 六郷カマクラ保存会への補助			
事業の対象	六郷地区各町内会、六郷カマクラ保存会			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	1,292 千円	2,144 千円	1,513 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	郷土の誇りである伝統行事が地域で継承され、その活動を通じて地域活動が活発化する。			
実績・成果等 (数値)	17の町内会と協力しながら、「舟ッコ流し」を実施した。 六郷カマクラ保存会に補助金を交付、協力しながらカマクラ行事を実施した。また、各町内の代表で構成する竹うち戦略会議を実施し、竹うちに対する意思疎通を図った。			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	
判定説明 及び考察	「舟ッコ流し」は、17の町内会から14艘の舟ッコ、404人の参加があった。また、川の照明設備(提灯)を新設したことで、参加者の安全を確保した。竹うちは、竹うち戦略会議により、安全で円滑な行事が実施された。また、南軍・北軍とも一体感が醸成された。両行事とも、町内会ほか関係団体との協力で実施され、郷土の伝統行事が継承されている。			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	成人式事業	担当課名	生涯学習課	
総合計画の 施策名	生涯学習の充実	担当班名	社会教育班	
		電話番号(内線)	0187-84-4915(4103)	
事業の目的	新成人の門出を祝福するとともに、新成人の自覚と誇りを喚起し、社会参加意識の高揚を図る。			
事業の内容	成人式実行委員会の開催(成人者の成人式企画運営の参画) 成人式の開催(式典、記念映像の放映、記念写真の撮影)			
事業の対象	町内3中学校卒業生及び美郷町に在住する平成8年4月2日～平成9年4月1日生まれの方			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	536 千円	537 千円	717 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	実行委員会では、できる限り実行委員に企画・運営の参加してもらうことを目標とする。 前年度成人者からも参加してもらい、前後の繋がりを図る。 目標値 参加率80%以上			
実績・成果等 (数値)	○実行委員会(3回実施):委員17人、当日参加者:166人(参加率87.3%) ○実行委員の記念映像への取材の参加(新成人メッセージ8人) ○前年度成人者からメッセージ(3人)、式典の司会への参加(1人)			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	成人式は、これまでの人生を振り返り、新成人としての自覚をもつ貴重な機会となった。実行委員会は、同世代のリーダーとして成人式の企画・運営に携わったことで、今後、地域等で中心的な役割を担っていくことが期待される。また、前年度の成人者から式典の司会とビデオメッセージ放映の協力をいただくなど、前後の繋がりがや連携を図ることができた。			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する	<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する	<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する	
	<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	後三年合戦関連事業 (旧歴史文化事業)		担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実		担当班名	歴史文化財班
			電話番号(内線)	0187-84-4040(3403)
事業の目的	平泉の世界遺産登録を契機として、後三年合戦の啓発を行い、地域の歴史研究の進展を図る。			
事業の内容	後三年合戦みさとプロジェクト実行委員会への補助金の交付			
事業の対象	後三年合戦みさとプロジェクト実行委員会			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	- 千円	40 千円	74 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	・後三年合戦を学ぶことにより、郷土の歴史の理解と郷土愛の醸成を図る。			
実績・成果等 (数値)	後三年合戦みさとプロジェクト実行委員会では、講演会及び後三年合戦関連史跡の視察研修を実施した。 ・講演会を開催(講師:加藤義男氏、参加者 30人) ・後三年合戦関連史跡視察研修を開催(視察地:岩手県一関市・平泉町、参加者 23人)			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	地域の方々が構成する実行委員会が主体となり事業を実施することで、地域の方々が自ら郷土の歴史を学ぼうとする機運が高まっている。講演会及び視察研修の実施により、後三年合戦に対する理解が深まり、郷土愛の醸成に繋がっている。			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する	<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する	<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する	
	<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	わら細工文化事業 (旧歴史文化事業)	担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実	担当班名	歴史文化財班
		電話番号(内線)	0187-84-4040(3403)

事業の目的	地域の伝統文化の保存と伝承を図る。			
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・わら細工伝承講座の実施 ・わらの文化交流事業の開催 			
事業の対象	町内外で参加を希望する方			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	- 千円	665 千円	679 千円

評価年度目標 (目指すべき姿)	失われつつあるわら文化の保存と継承を目的に「わら細工伝承講座」「わらの文化交流事業」を開催し、多くの方にわら文化の大切さを再認識してもらおう。
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・わら細工伝承講座(月1回)に加え、自主学習日(月1回)を設定。受講者15人 ・3月3日わらの文化交流の集いを開催(参加者:講演169人 ワークショップ⇒140人 交流会⇒53人) 満足度 85.3%

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない
	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている	
	判定説明及び考察		
	地域の伝統文化を保存し、講座や交流行事を通して次世代に伝えていくことで、郷土の文化に対する理解が深められている。わらの文化交流の集いでは、県外からも6団体・24人の参加があり、各地での取り組みについて活発な情報交換が行われ、失われつつある「わらの文化」の大切さについて認識が深まった。事業の満足度も高い。		
	事業の方向性		
<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			

外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり
------	---	--------	----------

事務事業名	ホストタウン推進事業(文化交流事業)	担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実	担当班名	歴史文化財班 社会教育班
		電話番号(内線)	0187-84-4040(3408) 0187-84-4915(4102)

事業の目的	タイ王国の文化等について学び、交流することで、異文化について理解を深めるとともに、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて機運の醸成を図る。			
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> タイ王国文化展の開催 2017秋田県マーチングバンドプレミア交流会(共催) 			
事業の対象	<ul style="list-style-type: none"> 町内外の観覧を希望する方 町内の小・中学生、高校生、地域住民の方 			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	- 千円	5,034 千円	758 千円

評価年度目標 (目指すべき姿)	タイ王国について理解を深めることで、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて機運が醸成される。
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> タイ王国文化展(会期:10月1日～10月31日、入館者:1,361人) 満足度 95.7% 2017秋田県マーチングバンドプレミア交流会(期日:10月14日～10月15日、出演者:約200人・来場者:約400人)

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	

内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている
------	---	----------------------

判定説明 及び考察	2020東京オリンピックホストタウンとしての機運を醸成する文化展を開催。タイ王国の文化に触れる機会を創出し、1000人を超える方々が観覧した。満足度も高く、タイ王国の文化について理解が深まった。 マーチングプレミア交流会では、タイ王国の国際的トッププレイヤーを招聘し、音楽的技術力・表現力の向上、国際文化に触れる機会、地域の音楽教育や生涯学習の進展に寄与した。
--------------	---

事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する
------------	---

外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり
------	---	--------	----------

事務事業名	ブックスタート事業	担当課名	生涯学習課	
総合計画の 施策名	子どもの教育の充実	担当班名	歴史文化財班	
		電話番号(内線)	0187-84-4040(3405)	
事業の目的	乳児と保護者が絵本を介して触れ合うきっかけを作り、行政や地域に支えられながら健やかに子育てできる環境を提供する。			
事業の内容	美郷町内に住民登録している7ヵ月児、10ヵ月児の乳児および保護者に絵本を手渡し、家庭での読みきかせや絵本遊びを推進する。			
事業の対象	美郷町に住民登録している7ヵ月児、10ヵ月児の乳児とその保護者			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	430 千円	360 千円	461 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	7ヵ月児、10ヵ月児とその保護者に絵本を贈ることで、親子で本に親しむことをきっかけとして、触れ合い、語り合うことで、親子のきずなを一層深める。			
実績・成果等 (数値)	民生委員、読み聞かせボランティアや子育て支援センターの方々からも協力をいただき、7ヵ月児98人、10ヵ月児91人に絵本を手渡した。			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	保護者と個別に対話・説明しながら絵本をお贈りしているため、ブックスタートの意義も理解されている。受け取ったその場で絵本遊びを始めるなど、保護者の反応も良い。絵本をツールにした親子のふれあいの時間の創出や読書推進が図られている。			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する	<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する	<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する	
	<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	子どもたちの喜ぶ笑顔が見えてくる素晴らしい事業である。	

事務事業名	町立図書館機能向上事業		担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実		担当班名	歴史文化財班
			電話番号(内線)	0187-84-4040(3405)
事業の目的	活字離れや読書離れが問題となっていることから、読書への興味を喚起し、「読む・考える・表現する」ための習慣づけの一助とする。			
事業の内容	美郷町読書フェスタを開催し、関連事業として心に残った一冊の紹介コンクールを実施する。図書館用備品の更新により利用環境の向上を図る。			
事業の対象	町内の参加を希望する方			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	202 千円	351 千円	810 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	美郷町読書フェスタおよび関連事業の実施により、幅広い層に読書への関心を喚起し、本に親しんでもらう。			
実績・成果等 (数値)	美郷町読書フェスタの開催 参加者のべ240人 (H28年度より90人、60%増) 心に残った一冊の紹介コンクール応募総数 691編 (H28年度より179編、35%増)			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	読書フェスタ参加者数、心に残った一冊の紹介コンクール応募総数とも前年を大きく上回っている。フェスタ当日の図書館利用者や図書貸し出し冊数が増加しており、新規に図書利用券を申し込んだ方も平常時より多く、図書館の利用促進につながった。			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する	<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する	<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する	
	<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	文化財保護事業		担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の推進		担当班名	歴史文化財班
			電話番号(内線)	0187-84-4040(3408)
事業の目的	町内の史跡等重要なものについて、その保存及び活用のため必要な措置を講じ、郷土の歴史や文化について学ぶ場所を提供する。			
事業の内容	町内の史跡等の維持管理、文化財等保存修復処理、文化財保護に関する啓発			
事業の対象	指定文化財、文化財保護審議会、文化財保護協会			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	5,780 千円	2,329 千円	3,509 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	<ul style="list-style-type: none"> 町指定文化財の登録や歴史資料の修復等を行うことで、町の歴史について学習できる環境を整備する。 町文化財保護団体に補助金を交付し、文化財保護の啓発を図る。 			
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> 文化財等保存修復処理(5件) 町指定文化財の管理 			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	
判定説明 及び考察	<p>B 優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている</p> <p>傷みが認められる収蔵品5点の修復を行うことで、史料を管理・保存し次世代に伝えていくことができた。また、文化財保護協会の活動を支援することで、郷土の歴史や文化に対する理解や文化財保護意識が醸成されている。</p>			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	B	評価委員意見	修復保存している文化財を3年経過したら展示し、町民に紹介する機会があればよい。	

事務事業名	埋蔵文化財調査事業 (旧 後三年合戦関連遺跡発掘事業)	担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実	担当班名	歴史文化財班
		電話番号(内線)	0187-84-4040(3408)

事業の目的	後三年合戦関連遺跡の調査を進めることによって、郷土の古代中世史を解明し、遺跡の保存に努める。			
事業の内容	古代中世遺跡の分布調査 開発行為に伴う遺跡の調査			
事業の対象	町内遺跡(鎧ヶ崎城跡等)			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	2,042 千円	3,280 千円	4,140 千円

評価年度目標 (目指すべき姿)	郷土史の解明されていない部分の研究を進展させる。 発掘調査や遺物の整理を行い、学習する機会を設けることで町の歴史に対する関心と理解を深める。
実績・成果等 (数値)	・町内遺跡(鎧ヶ崎城跡、南鎧ヶ崎遺跡)の試掘調査を実施。南鎧ヶ崎遺跡から、県内3例目となる清原期の遺物が発見された。 ・後三年合戦シンポジウムで発掘成果を発表(主催:横手市教育委員会 共催:美郷町教育委員会) 参加者300人

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない
判定説明 及び考察	調査を通じて郷土史のこれまで解明されていなかった部分の研究が少しずつ進展している。また、調査成果について、町の文化財関係団体に対して発表の場を設けたほか、後三年合戦シンポジウムで発表したことで、町の歴史への関心と理解が深まってきた。		
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		

外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり
------	---	--------	----------

事務事業名	ニュースポーツ教室等事業		担当課名	生涯学習課	
総合計画の 施策名	生涯学習の充実		担当班名	スポーツ振興班	
			電話番号(内線)	0187-84-4916(4301)	
事業の目的	生涯にわたり誰でも気軽に親しむことができるニュースポーツ教室を開催するなど、スポーツに親しむ機会を提供することによって、健康的なライフスタイルの充実と、健康増進を図る。				
事業の内容	スポーツ教室、屋内ウォーキング教室、屋外ウォーキング、水泳教室の開催。(美郷町総合型スポーツクラブ委託事業)				
事業の対象	町民の方				
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算	
	金額	790 千円	790 千円	790 千円	
評価年度目標 (目指すべき姿)	生活習慣の一部としてスポーツを行うことが参加者の健康増進に繋がるため、参加人数の増加に加え、定期的な参加を促進する。				
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュースポーツ教室(ラジボール卓球・ユニカール・ミニテニス他) 46回 774人 ・屋内ウォーキング教室(ソルデックウォーキング他) 46回 439人 ・屋外ウォーキング 町内3回 町外10回 延べ264人 ・水泳教室(小学校3～6年生) 4回 68人 				
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない		
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
判定説明 及び考察	A 優れた取組が多く、十分成果が上がっている				
事業の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する				
外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり		

事務事業名	冬期スポーツ教室事業		担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実		担当班名	スポーツ振興班
			電話番号(内線)	0187-84-4916(4301)
事業の目的	冬期における運動不足の解消とスキー技術の習得を図りスポーツに関わる機会を提供し、通年的なスポーツ活動を創出する。			
事業の内容	町内の小学校低学年を対象としたスキー教室の開催			
事業の対象	小学校低学年(1~3年生)			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	7 千円	125 千円	153 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	子どもたちが冬期スポーツに親しむため及び冬期の運動不足解消へ向けたきっかけづくり。			
実績・成果等 (数値)	スキー教室の申込者数は82人(1年生44人、2年生26人、3年生12人)と定員70人を大幅に超える申込みだった。当日の参加者は6日80人、7日81人、8日80人であった。指導に関わった美郷町スキー連盟の方は3日間で延べ45人、また、補助として美郷町スポーツ推進委員から3日間で延べ19人の協力を頂いた。			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	申込み者数、当日の参加率をみる限りニーズのある事業だといえる。冬期スポーツに親しむきっかけはもちろん、他小学校の児童や町スキー連盟の指導者との交流でコミュニティの形成にも寄与している。町スキー連盟の協力で開催しているが、スキー指導者の高齢化等から指導員の減少が今後懸念されるが、引き続き継続すべきと思われる。			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	少年スポーツ振興事業	担当課名	生涯学習課	
総合計画の 施策名	生涯学習の充実	担当班名	スポーツ振興班	
		電話番号(内線)	0187-84-4916(4302)	
事業の目的	スポーツ少年団の活動を通じて交流や融和が図られるとともに、心身の向上や社会性を育て、青少年の健全育成を涵養する。			
事業の内容	スポーツ少年団に対する育成費用と上位大会出場の団及び団員(選抜)等に対し、派遣費用の経費を助成する。			
事業の対象	スポーツ少年団及び団員			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	2,732 千円	2,658 千円	2,903 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	スポーツ少年団の活動を支援し、スポーツを楽しみながら多様な価値観を認め合う機会を与え、青少年の健全育成を推進する。			
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ少年団 22団体 470人が団員登録 ・選手派遣費補助 6団体 11大会へ補助(卓球、空手道、ミニバスケットボール、陸上) 			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	
	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
	判定説明 及び考察	スポーツ少年団の活動は親の会の協力体制の充実により活発に行われ、活躍も目覚しく各種大会で好成績を収めており、子どもたちの心身の向上や社会性を育む一助となっていると考えられる。今後も、スポーツを楽しむという概念をもって引き続き青少年の健全育成を推進する。		
	事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		
	外部評価	A	評価委員意見	本事業は、子どもたちに町の代表であるという自尊心や内面の成長に大変寄与している。これからも本事業を継続してほしい。

事務事業名	町民スポーツ大会事業		担当課名	生涯学習課	
総合計画の 施策名	生涯学習の充実		担当班名	スポーツ振興班	
			電話番号(内線)	0187-84-4916(4301)	
事業の目的	町民へ多くのスポーツ種目との出会いの機会を提供することで、交流機会を創出して、コミュニティの醸成と運動意識の向上を図る。				
事業の内容	チャレンジ健康マラソン、中学校新人駅伝大会の開催に加え、14種目の町民スポーツ大会を体育協会に委託し開催。				
事業の対象	全町民、大仙市・仙北市・美郷町の中学生				
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算	
	金額	2,588 千円	2,566 千円	2,756 千円	
評価年度目標 (目指すべき姿)	健康づくりのために町民にスポーツを楽しむ機会の創出を図り、参加者の増加に繋げる。				
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジ健康マラソン 9月9日開催 5kmコース、2.5kmコース 合計97人参加 ・中学校新人駅伝大会 10月11日開催 男子16校19チーム、女子17校23チーム参加 ・町民スポーツ大会 バasketボール・バレーボール・卓球・山岳・グラウンドゴルフ・マレットゴルフ・バドミントン・テニス・サッカー・ゲートボール・相撲・パークゴルフ・スキー・野球の各協会が町民スポーツ大会を開催した。2,080人参加 ユニカール大会 3月3日開催 14チーム 42人 他小学生7人 合計49人参加 				
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である		<input type="checkbox"/> おおむね必要である		<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する		<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する		<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている		<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている		<input type="checkbox"/> できていない
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)					
<input type="checkbox"/> 達成できている		<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている		<input type="checkbox"/> 達成できていない	
内部評価	B		優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	チャレンジ健康マラソンは、老若男女、親子など97人が参加し、参加者全員が完走した。また、マラソンを通じて幅広い年代の交流機会を創出した。中学校新人駅伝大会は、各中学校が2チームまで参加可能として開催したことにより、チーム数の増加に繋がった。町民スポーツ大会は、地域の連帯感と世代間交流が図られている。各大会が年代層への運動機会の提供に繋がっている。				
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する		<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する		<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する
	<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する				
外部評価	B		評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	スポーツ普及活動支援事業	担当課名	生涯学習課	
総合計画の 施策名	生涯学習の充実	担当班名	スポーツ振興班	
		電話番号(内線)	0187-84-4916(4301)	
事業の目的	スポーツの普及と定着化を進めるために、活動の核となる体育協会を育成し、町スポーツの発展のため、体育協会事業のスポーツ賞を支援する。			
事業の内容	町体育協会の運営、育成、スポーツ賞授与、バス遠征費を助成する。			
事業の対象	町体育協会及び加盟スポーツ団体			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	813 千円	823 千円	853 千円
評価年度目標 (目指すべき姿)	生涯スポーツ振興のために体育協会の運営を支援し、加盟スポーツ団体の組織力強化に努める。			
実績・成果等 (数値)	町スポーツ賞の授与と体育協会を通して、18の加盟団体に育成費の助成を行った。			
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	
判定説明 及び考察	町スポーツ賞は、町民がスポーツを行う上での一つの目標ともなるため、継続する必要がある。体育協会加盟団体は、会員の高齢化傾向も見受けられるが、多くの町民がスポーツに参加出来る環境づくりに努めている。町体育協会に支援することにより、生涯スポーツの発展に寄与している。			
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する	<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する	<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する	
	<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する			
外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり	

事務事業名	ホストタウン推進事業 (旧交流キャンプ推進事業)	担当課名	生涯学習課
総合計画の 施策名	生涯学習の充実	担当班名	スポーツ振興班
		電話番号(内線)	0187-84-4916(4302)

事業の目的	2020東京オリンピック開催による、タイバドミントン協会との事前合宿誘致に向けた相互交流の促進を行う。			
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> タイバドミントンチームの2020東京オリンピックに向けた事前合宿のプロモーション活動。 タイバドミントン選手と町民との交流や小・中・高校生向けの講習会を開催する。 			
事業の対象	<ul style="list-style-type: none"> タイバドミントン協会、タイスポーツ庁などへのプロモーション活動 タイ・ナショナルバドミントンチームの事前合宿誘致 			
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	金額	784 千円	2,056 千円	5,819 千円

評価年度目標 (目指すべき姿)	<ul style="list-style-type: none"> タイバドミントンナショナルチームが美郷町で事前キャンプをおこなっていただけるよう各種交流活動を行う。 タイ王国との国際交流の機会の拡大、観光産業の発展。
実績・成果等 (数値)	<p>タイバドミントン選手の事前合宿誘致を目指し、タイ王国との各種交流を行った。 ※スポーツ交流のみを記載</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成29年6月 SCGタイランドオープン2017(バド国際大会)へのプロモーション 平成29年7月 タイ・バンコクでのタイ・スポーツ庁主催の知識開発セミナー2017へ参加し、プレゼンを実施 同月 タイ・バドミントン協会と「事前キャンプに関する基本合意書」を締結 同月 タイ・スポーツ長官らが美郷町を訪問。美郷総合体育館リオス、宿泊交流館ワクス等を視察 平成29年9月 タイ・バドミントンナショナルチーム18人(選手14人・コーチ4人)が美郷町で合宿(6泊7日)

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない
判定説明 及び考察	<p>A 優れた取組が多く、十分成果が上がっている</p> <p>タイ・バドミントンナショナルチームの東京2020大会(オリンピック)に向けた「事前キャンプに関する基本合意書」を締結し、同年中にナショナルチームの合宿まで結びついた成果は非常に大きい。今後は町民がタイ王国の文化等に触れ、選手及び関係者との交流できる場を提供し、東京2020大会への機運醸成を図るためにも、文化・教育・経済の交流を推進するなど、さらに事業を重点化する必要がある。</p>		
事業の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		

外部評価	A	評価委員意見	タイ王国バドミントンナショナルチームの東京2020オリンピック合宿誘致に県内トップで成功したことは、 大変素晴らしいこと である。このことを町民へどのように還元していくのがこれからの課題である。
------	----------	--------	--

事務事業名	東北総合体育大会事業		担当課名	生涯学習課	
総合計画の 施策名	生涯学習の充実		担当班名	スポーツ振興班	
			電話番号(内線)	0187-84-4916(4301)	
事業の目的	各県代表のトップアスリートの競技を観戦することにより、スポーツの素晴らしさや感動を与え、スポーツ交流人口の拡大につなげる。				
事業の内容	6年に1度開催される東北総合体育大会でバドミントン競技、自転車競技、相撲競技の3競技が美郷町で開催された。				
事業の対象	東北6県の代表チーム及び大会役員				
事業費	年度・区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算	
	金額	- 千円	858 千円	- 千円	
評価年度目標 (目指すべき姿)	町民に大会を観戦する機会をつくり、観客を魅了することによってスポーツを楽しむ環境を提供する。				
実績・成果等 (数値)	バドミントン競技 8月17日～18日 参加者 96人(24チーム) 自転車競技 8月18日～20日 参加者 139人 相撲競技 9月2日～3日 参加者 72人				
事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない		
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)				
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない			
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)					
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない			
内部評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている			
判定説明 及び考察	バドミントン競技は平成24年以来の開催であり、自転車競技及び相撲競技は長年開催されていなかったことから、それぞれの競技が盛り上がりを見せ、多くの感動を享受できた。				
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 継続実施する <input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する <input checked="" type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する				
外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり		